

事業名	統合河川環境整備事業
路線名	(一) 北印旛沼
工事箇所	成田市 北須賀 外

千葉県民の生活用水の水源でもある印旛沼は、昭和40年代以降水質汚濁が進み、全国の湖沼としては、ワースト上位が続いている。

印旛沼は、沼及び流域の再生目標を達成させ、県及び周辺自治体では、再び恵み豊かな印旛沼とするために、平成22年「印旛沼流域水循環健全化計画」を策定し、全実施主体が役割分担して取り組みを実施することとしている。

本事業では、沼内の水質改善を進めるための効率的な事業として、平成16年より沈水植物の再生のための植生帯の整備、植生再生実験、モニタリング等を実施している。

計画概要

基本計画等	令和2年度迄実績	令和3年度計画
<p>【基本計画】 印旛沼流域水循環健全化計画 平成22年1月策定</p> <p>【行動計画】 第1期行動計画 平成27年度（2015年度）まで</p> <p>【検討会・ワーキンググループ】 印旛沼水質改善技術検討会 水草再生ワーキング</p>	<p>【植生帯整備箇所】 北須賀工区 八代1工区 八代2工区 八代3工区</p> <p>【実験工区】 養殖池植生再生工区</p>	<p>八代1工区 植生状況の調査、水質、底質、生物調査</p> <p>八代2工区、3工区 植生状況の調査</p> <p>北須賀工区 植生状況の調査、水質、生物調査</p>

工事箇所図



標準横断面図

